

| | | | |
|------------------------------|---|----|--------------------------------------|
| 令和5年度 第3回 焼津市地域公共交通会議 会議録 | | 開催 | 日時 令和5年10月20日(金) 10時00分～11時45分 |
| | | | 場所 市役所4階 応接室 |
| 報告事項 | (1) 令和5年度上半期 市内バス路線の利用状況について (2) 令和5年度上半期 市内デマンドタクシーの利用状況について (3) 第3回焼津市地域公共交通大井川分科会の開催について (4) 道路運送法の改正について | | |
| 協議事項 | ア デマンドタクシーの本格運行への判断評価について イ 焼津市交流型グリスロ実験について | | |
| 出席委員 11名 | (公共交通会議) 福與 会長 (焼津市) 森田 代理委員 (しずてつジャストライン(株)) 岸 委員 (株アンビ・ア) 小泉 委員 (静岡県タクシー協会志太榛原支部) 増田(秀)委員 (中部運輸局静岡運輸支局) 浦田 代理委員 (静岡県交通基盤部) 財津 委員 (静岡県島田土木事務所) 岩見 委員 (静岡県焼津警察署) 遠藤 委員 (さわやかクラブやいづ連合会) 増田(嘉)委員 (焼津市民生委員児童委員協議会) 神谷 委員 (焼津市社会福祉協議会) | | |
| 欠席委員 4名 | (一社) 静岡県バス協会 堀内委員、ジャストライン労働組合 山田委員、 焼津市自治会連合会 白石委員、静岡福祉大学 渡辺委員 | | |
| オブザーバー | 焼津市建設部長 久保山 巖夫 | | |
| 傍聴者 | 0名 | | |
| 議事内容 | | | |
| 会議の成立 | 委員総数15名の内11名が出席している。過半数を超えているため会議は成立する。 | | |
| 報告事項 | (1) 令和5年度上半期 市内バス路線の利用状況等について *説明資料 P.2～6 自主運行バスの利用者数、市内を運行する路線バスの利用者数、大井川焼津線の経路短縮、及び自主運行バスの利用促進策について説明した。 【質問・説明等】 ○森田代理委員：経路短縮というのは、良い取組みである。燃料単価が上昇している中、経費の縮減ができる点に加え、労働時間の削減にもなる。運転士が不足している昨今、とても重要なことである。 ○浦田代理委員：自主運行バスの利用促進策を沢山実施していて素晴らしい。県内の他の自治体で、ここまで実施できている自治体はあまりないと思う。 | | |

(2) 令和5年度上半期 市内デマンド型乗合タクシーの利用状況について

*説明資料 P.7～16

市内3地域で実施しているデマンドタクシー事業について、登録者数や運行状況を、また大井川地区の公共交通利用状況、くるりん号の利用促進策や利用者アンケートの結果を説明した。

【質問・説明等】

○小泉委員：病院の診察が終わる時間が読めないからと、帰りの便を予約しづらいという声をよく聞くが、運行開始から1年半が経ち、「あそこの病院だったらこれくらい」という予想が立つようになってきた。実際に、帰りの便を予約した人の9割方、予約した便に乗ることができている。

○浦田代理委員：くるりん号の乗合率が2.17人/便。こんなに高い数字は他の自治体では見られないため、素晴らしいことだと思う。

⇒事務局：焼津市公式 LINE の登録者数が焼津市の人口を超えている。先日くるりん号の PR 動画を作成したので、そういったものを活かして、これからもくるりん号の PR をやっていきたい。

○神谷委員：社協が主体となってチラシを作成し、くるりん号のお試しツアーを企画した。「便利だ」「将来使うことになるだろう」という参加者の声があった。一方で、「ここが停留所になればいいのに」といった声も聞くため、今後も停留所を増やして行ってほしいと思う。

⇒事務局：今後もニーズを踏まえ、安全性を考慮しながら、希望する声の多い場所から停留所を増やしていきたいと思う。

(3) 第3回焼津市地域公共交通大井川分科会の開催について

*説明資料 P.17～19

10月12日に開催された「令和5年度第3回焼津市地域公共交通大井川分科会」の概要を説明した。

【質問・説明等】

*特になし

(4) 道路運送法の改正について

*説明資料 P.20～23

令和5年10月1日から施行されている、道路運送法の改正について、静岡運輸支局の増田委員から説明があった。

| | |
|------|--|
| | <p>【質問・説明等】</p> <p>○増田(秀)委員：条文中に『公聴会の開催その他…（中略）関係者の意見を反映させるために必要な措置』とある。法律が施行されたばかりであるが、これには住民説明会やパブコメ、広報誌やLINE等を使った手法なども有効であると考えている。</p> |
| 協議事項 | <p>ア デマンドタクシーの本格運行への判断評価について</p> <p>*説明資料 P. 24～30</p> <p>大島・三和地区、大井川地区のデマンドタクシーの本格運行への流れ、評価基準を再確認。評価基準Aを達成できなかった項目についての改善策を講じたうえで本格運行へと移行したい旨を説明した。</p> <p>【質問・説明等】</p> <p>○増田(秀)委員：大島・三和地区、大井川地区ともに高齢者登録数の項目が達成できていないが、登録手続きが高齢者にとって煩雑なものになっていないか。</p> <p>⇒事務局：過去にそういった声があったため、登録用紙の簡略化をした。そのほか、HPからも登録ができ、電話で問い合わせをもらった場合にもその場で登録を受付けている。今後もなるべく利用者の負担にならないような、より使いやすいものになるよう工夫を続けていく。</p> <p>【採択】</p> <p>事務局案に賛成の方の挙手 ～賛成総意～ 事務局の提案通り実施する。</p> <p>イ 焼津市交流型グリスロ実験について</p> <p>*説明資料資料 P. 31～35</p> <p>焼津市交流型グリスロ実験について、所管である商工観光課、及び実施主体である合同会社うさぎ企画の代表森田氏から説明があった。</p> <p>【質問・説明等】</p> <p>○岩見委員：この車両の区分はどういったものになるか、公道を走れるのか、施設での駐車スペースなどは確保できるのか。</p> <p>⇒森田氏：車両の仕様は資料のとおり。19km/hだが、普通に公道を走れる。昨年度も実施したが、他の車に影響しないようにと、なるべく裏道を通るようにしていた。乗降場所で乗り降りが済み次第すぐに発進するため、駐車することは想定していない。</p> <p>○浦田代理委員：アプリで車両を予約できるということだったが、どういった使用</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>イメージか。</p> <p>⇒森田氏：アプリ画面に地図が表示され、その地図上に停留所や、周辺施設・店舗のマークが表示される。マークが色分けされることで、そこが停留所なのかお店なのかが一目で分かる。今年は焼津市公式LINEと連携する。観光客は地図上の現在地から気になる施設を探すことになると思うが、焼津市民は土地勘があるため、地図ではなくお店の情報から入って場所を探して、といった流れになると思う。</p> <p>○増田(秀)委員：アプリの相談窓口や、サポート体制はあるか。</p> <p>⇒森田氏：土地勘のある焼津市出身の職員を雇用したので、専門スタッフとしてついでにもらう。PRチラシに相談窓口の電話番号を明記することで、利用者が問い合わせできるようにする。</p> <p>【採択】 事務局案に賛成の方の挙手 ～賛成総意～ 事務局の提案通り実施する。</p> |
| 閉会 | 予定していた議事が終了 |